

大川学園高校・通 対 香川連合

■試合時間 1時間34分 ■備考 5回コールド

[illegible][illegible]

投手	捕手
堀 越 海 翔	金 黒 礼

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
堀 越 海 翔	4	31	6	6	12	7	137

[illegible]

投手	捕手
青木 遙 慎	稲 田 海 翔
西 岡 瑞 生	
稲 田 海 翔	

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
青 木 遙 慎	3	10	0	5	0	0	35
西 岡 瑞 生	1	6	1	2	1	0	21
稲 田 海 翔	1	4	0	1	1	0	16

雨天で1日順延となった2回戦神宮球場の第1試合は、埼玉県代表・大川学園と四国代表・香川連合の対戦となった。大川学園は、2回裏の攻撃で香川連合先発・堀越の制球難につけ込み、四死球を絡めて一挙5得点を奪った。3回にも3点、4回にも3点を追加し、毎回得点で試合の主導権を握った。一方、香川連合は、先発・堀越が終始制球に苦しみ、4回までに12四死球を与えるなど苦しい投球となったが、4回表四球で出塁すると、失策・適時打から2点を返した。大川学園は青木、西岡、稲田の3投手を起用。いずれもストライク先行のテンポの良い投球で香川連合打線を抑え、2四球、8奪3振、1被安打と安定した投手リレーを披露した。攻守にわたり試合を優位に進めた大川学園が12-2で5回コールド勝ちを収め、準々決勝進出を決めた。